

サビエル生誕五百年



# 巡礼の道

藤屋 侃士  
(下松市幸ヶ丘)

34

## 心豊かに生きる

ツアーの旅でも自由時間にはスーパードを探して出かける。そこではカネ下が連れて行く土産店にはない、その国の庶民の生活や食生活が垣間見られる。

スペインのスーパードではたくさんの種類のチョリソを見た。日本のウインナーソーセージと違い、香辛料がきいた、固くたえのある豚肉粗びきソーセ

ージは実にうまい。しかし、ツアーではどうしても表面をちょっと見るだけで、一、二回の旅でその国の姿がわかるはずがない。それを承知の上で、スペインで感じたことを書きたい。

私の目にはスペイン人の多くが家族のきずなを大切にしながら生活を楽しんでいるように見えた。

数世界四十三位でなくとも精神的に貧しい国と思えてならない。自殺者が多く、いじめが流行し、親が子を殺し、子が親を殺す。私は一番大切なものは家庭、そこで育まれる価値観と思う。

「元山口放送取締役ラジオ局長」



巡礼者はうれしそうに 巡礼地のスタンプを見せてくれた

「シエスタ」と言つて昼寝をする習慣がある。今はあまりしない。そうだが、それでも昼休みが長く、勤め人は家に帰つて昼食をする。

また、スペインには「シエスタ」と言つて昼寝をする習慣がある。今はあまりしない。そうだが、それでも昼休みが長く、勤め人は家に帰つて昼食をする。

共同参画フォーラムの総合同会を頼まれた。その時の一夜漬けの知識だが、日本の人間開発指数（健康、教育、所得などから算出）は世界で十一位、スペインは二十一位。

リユック姿の巡礼者に あちこちで出会った



夕方、のんびりと公園で 過ごすスペインの人たち

スペインは十五位。私は、その国の本当の豊かさは、女性の地位と連動していると思う。今の日本は経済的には豊かになったが、ジェンダー指数は世界四十三位でなくとも精神的に貧しい国と思えてならない。

「私は、その国の本当の豊かさは、女性の地位と連動していると思う。今の日本は経済的には豊かになったが、ジェンダー指数は世界四十三位でなくとも精神的に貧しい国と思えてならない。」

「自殺者が多く、いじめが流行し、親が子を殺し、子が親を殺す。私は一番大切なものは家庭、そこで育まれる価値観と思う。」

「元山口放送取締役ラジオ局長」



リユック姿の巡礼者に あちこちで出会った